ジェンのぼのぼの たなべ散歩

ALOHA！
国際交流員の
ジェンです♪

第17回　フラダンス発表会に参加♪

ＡＬＯＨＡ！６月25日㈰に紀南文化会館大ホールでフラダンスを踊りました。市のフラグループ「アロハ　プウヴァイオ・フラ」の10周年記念公演フラダンス発表会があり、大人から子供、そしてたくさんのスペシャルゲストが参加しました。私はゲストとして参加させてもらい、生バンド生演奏で一曲ソロで踊りました。今回声を掛けてくれたきっかけは去年の11月の生涯学習フェスティバルでの、フラの先生である武井さんとの出会いでした。先生と友達になり、今回の発表会に誘われ、ぜひ踊りたいと私は応えました。私は和歌山の皆さんにハワイの文化、大好きなフラダンスとアロハの気持ちを見せたいと思いました。ハワイの人たちは皆フラダンスを踊れるとは限りませんが、学校では授業としてフラダンスを習ったり、毎年5月1日に学校でハワイアンショーをしたりしています。私は5才からフラダンスを踊っていて、今回は自分で振り付けを考え、和歌山で出会った方たちのために感謝を込めて踊りました。初めて広い会場と舞台で一人で踊ったので緊張しましたが、たくさんの方が応援し、感動してくれて嬉しかったです。日本にいる間はいろんな事にチャレンジをし、地域の人たちと一緒にいい思い出を作りたいと思いました。

青春キラリ！高校生レポーター

「語り部」と歩く熊野古道

写真・文　南紀高校　北村　佳奈

皆さんは、「語り部」という職業を御存じですか？ 語り部とは、熊野古道の歴史や伝統、景観などを語りながら、ガイドをしてくれる方々のことです。私は今回、語り部の方と一緒に熊野古道を歩かせていただきました。

熊野古道は、「よみがえりの地」と呼ばれています。これは昔から熊野には「黄泉の国」への入り口があるとされていることや、山伏の修行の一環として「六根清浄（ろっこんしょうじょう）　懺悔（ざんげ）　懺悔」と大きな声で叫びながら歩くことで、自然と呼吸法が身に付き、心身の健康につながると考えられているということが由縁だそうです。他にも、熊野古道には様々な歴史や伝統が残っていますが、それらは文章としては残っていないため、「語り部」の方々が歩きながらそれらのことを伝えているそうです。また、熊野古道には、ごみが全く落ちていないといった現代の文化もあり、私自身もこれらのようなことを様々な場面で伝えていきたいと思いました。

たなべスマイル

内野 一心（かずし） さん

本宮町切畑　スポーツ推進員

私は、週に2回、小学生に陸上競技の種目全般を教えています。私も高校、大学と陸上競技部に所属し、長距離走に取り組んでいました。大学を卒業した後は陸上競技からは離れていましたが、7年前に、前任の指導者が引退するのをきっかけに、私が指導することになりました。自分が競技をすることはあっても、人に教えたことはなかったので、初めはとても不安でした。指導するに当たり、一から勉強し直し、また、選手時代の経験を思い出しながら指導しています。

本宮にはスポーツをする環境があまりないため、子供たちにとっては貴重な場だと思います。また、試合に出て、他の地域の子供たちと競い合うのはとてもいい経験になると思いますし、子供たち同士で仲良くなっているのを見るとうれしく思います。

現在、11人に教えています。生徒数は減ってきていますが、これからも指導を続けながら、子供たちの成長を見守りたいと思います。

備えて安心！防災コラム

第39回　指定緊急避難場所・指定避難所について

皆さんは、「指定緊急避難場所」や「指定避難所」という言葉を耳にしたことはありますか。これは、国が平成23年の東日本大震災後、様々な安全対策や防災対策を見直した結果、全国的に使われるようになりました。

東日本大震災以前は、法令等で避難場所や避難所の意味が明確にされていなかったため、その意味が曖昧になっていたり、地域によっては名称が違ったりしていました。そこで、この問題を解消するために災害対策基本法が改正され、指定緊急避難場所と指定避難所が規定されました。

まず、指定緊急避難場所とは、災害が発生したときや発生するおそれがある場合に、その危険から緊急に逃れるための施設で、津波避難ビル・公民館・町内会館などのことです。

次に、指定避難所とは、災害で住む家を失った人を一時的に滞在させるための施設で、小・中学校の体育館などのことです。

なお、どちらの避難所もそれぞれの役割を兼ねることができます。

現在、これらの避難所を選定しているところです。作業が完了すれば広報紙等でお知らせしますので、自宅・学校・職場の近くにある該当場所を確認するようにしてください。

我が家の愛ドル ～8月生まれ～

久保　穂華（ほのか）ちゃん（1歳）
ほのかちゃん、一歳のお誕生日おめでとう☆ 本当に可愛くて、我が家の愛ドルです♥ 皆を幸せにしてくれてありがとう！！

岡田　晴馬（はるま）ちゃん（2歳）
お誕生日おめでとう！！
いつも走り回って元気いっぱいです！
これからも元気に大きくなってね☆

古久保　陽葵（ひまり）ちゃん（2歳）
2歳のお誕生日おめでとう♪
果物大好き♥ 毎日スクスク元気に育ち (*^▽^*)
古久保家のアイドルひまりん♥
大好きよ♥
パパ、ママより

後藤　千夏（ちなつ）ちゃん（3歳）
食べるの大好き千夏ちゃん♪ いっぱい食べていっぱい遊ぼうね ^_^

広報発行月に誕生日を迎えるお子さん（就学前まで）の写真を募集しています。氏名、住所、生年月日、電話番号、簡単なコメント（50字まで）を添えてください。9月生まれのお子さんの締切りは、8月10日㈭です。
掲載できる枠に限りがありますので、先着順とさせていただきます。ご了承ください。
■宛先　〒646-8545 新屋敷町1　企画広報課 広聴広報係　✉kikaku@city.tanabe.lg.jp

すくすく子育てクラブ

第49回　褒めること

あゆかわ保育園
谷川　美幸

よく言われる「子供を褒めてあげましょう」という言葉。褒めることは子供にとって良いことだと分かってはいるものの、私たち大人はついつい褒めるよりも叱ってしまうことがありますね。できることよりできないことに注目してしまう時は、子供に対する要求水準が高くなり過ぎている場合が多いのではないでしょうか。

私たち大人も「大人なのにこんなことも分らないの」と言われると辛いですよね。「大人だって分らないことがある」と言われるとホッとします。『できて当たり前ではなく、できなくて当たり前』と思うと、できた時に褒めたくなります。また、『する時としない時があったら、した時に確実に褒める』ことも、子供を褒める時のポイントです。

例えば、子供がおもちゃの片付けを自分からした時は褒めてあげましょう。「今から片付けしようと思っていたのに、片付けてくれてありがとう。助かったよ。とてもうれしい」と大人の気持ちを言葉で伝えると、『自分のしたことが人の役に立てた』『自分の存在に意味があった』『自分も必要とされている』と思うことができ、それが心の成長の土台になります。

『ありがとう』は最高の褒め言葉です。

図書館へ行こう

司書のおすすめ！ 新着図書

熊野古道巡礼の旅
編著／高森　玲子・熊野古道女子部
発行／説話社
聖地熊野を目指す巡礼の旅をグルメや宿泊情報も交え分かりやすく案内します。

そらまめくんのはらっぱあそび　－なつのいちにち－
作／なかや　みわ
発行／㈱小学館
そらまめくんはまめのなかまたちと、のはらのくさでいろんなものをつくって、なつのいちにちをたのしくあそびます。

ひとことコラム

この時期になると、ヤーヤーまつりが興味深いですね。8月8日開催にちなんで「ヤーヤー」と分かりやすく、いろいろなイベントが盛りだくさんで楽しめます。近年は、高校生の皆さんによる出店やパフォーマンスもあり、まさに市民カーニバルといったところでしょうか。ちなみに図書館には、祭りや行事に関する図書もありますので、是非ご来館ください。（雄）

お子さんと一緒におはなしのコーナー

★おはなし会
絵本の読み聞かせや紙芝居など（対象：4歳くらいから）
本館＝8/6･13･27、9/3 全㈰（11時～）
中辺路分室＝8/19㈯（10時30分～）
大塔分室のおはなし会はお休みです。

★おはなしのじかん
おはなしやわらべうたなど（対象：小学生以上）
本館＝8/5、9/2 全㈯（11時～）

★おはなしタイム
おはなしや絵本の読み聞かせなど（対象：4歳くらいから）
本館＝8/26㈯（11時～）

★ひよこタイム
赤ちゃん絵本の読み聞かせやわらべうたあそびなど（対象:0～2歳くらい）
本館＝8/16㈬（11時～）

★こぐまタイム
絵本の読み聞かせやパネルシアターなど（対象：2～3歳くらい）
本館＝8/16㈬（11時30分～）

★夏休みおはなしランド
おはなしや絵本の読み聞かせなど（対象：4歳くらいから）
本館＝8/18㈮、19㈯、20㈰、22㈫、23㈬（11時～）

休館日
本館＝毎週㈪、8/24㈭（整理日）
龍神分室＝第1･3㈯㈰、8/11㈮㊗、12㈯、13㈰
中辺路分室＝毎週㈰、8/11㈮㊗
大塔分室＝第1･2･3㈯、毎週㈰、8/11㈮㊗
本宮分室＝毎週㈯㈰、8/11㈮㊗

開館時間
本館＝㈫～㈯9時30分～19時30分
㈰・㊗9時30分～18時
分室＝9時～17時
※龍神分室は、㈫～㈮20時まで時間延長あり。

※移動図書館の運行日時は、下記へお問い合わせいただくか、ホームページをご覧ください。
問市立図書館　☎0739-22-0697　http://www.city.tanabe.lg.jp/tosho/index.html